

安全指導

交通安全指導

R7.4.1

こどもプラス唐津教室

色とりどりの花が咲きそろう季節となりました。さて、令和6年4月1日より児童・保護者に対する安全指導(事業所の生活における安全・災害や事故発生時の対応・交通安全等)保護者への説明と共有が義務化されました。4月～6月は「交通安全指導」「遊具・室内遊びのルールの確認」「食中毒予防」となっております。

4月は「交通安全指導」についてお知らせいたします。

《教室の取り組みについて》

こどもプラスでは子どもたちがより良い環境で学びや遊びを楽しむために、様々な取り組みを行っています。

○教室では定期的に交通ルールについて考える時間を設けており、その中で自転車の乗り方などのルールも確認しています。

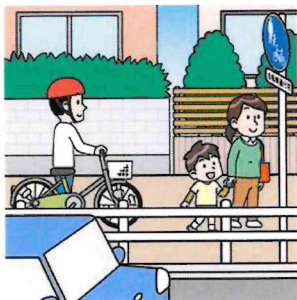
《交通安全指導について》

自転車に乗るときの 5つの約束

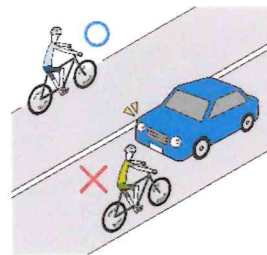
① ヘルメットをかぶろう



② 歩道は歩行者優先!



③ 歩道がないときは
道路の左はしを走ろう



④ 交差点では安全を
確認しよう



⑤ あぶない乗り方をしない!

ながらスマホ 2人乗り 傘さし運転 横に並んでの走行



安全指導

遊具・室内遊びのルール

R7.5.1

こどもプラス唐津教室

薫風緑樹をわたる季節となりました。さて、令和6年4月1日より児童・保護者に対する安全指導（事業所の生活における安全・災害や事故発生時の対応・交通安全等）保護者への説明と共有が義務化されました。4月～6月は「交通安全指導」「遊具・室内遊びのルール」「食中毒予防」となっております。

5月は「遊具・室内遊びのルール」についてお知らせいたします。

《教室の取り組みについて》

こどもプラスでは子どもたちがより良い環境で学びや遊びを楽しむために、様々な取り組みを行っています。

○安全な遊び場所の確保と共に子どもたちが安全に楽しく遊べるよう、室内の遊び場所を整えています。また、怪我をしやすい遊具や道具については、職員が管理を行っており、子どもの安全を第一に考え、事故や怪我のリスクを最小限に抑えるために職員が注意深く見守ります。

○夏以外でも熱中症にはなりかねないので水分補給もこまめに行っています。

○子どもたちが自主的に片付けを行えるよう、教室には収納ボックスの設置をしています。

○遊びを通して集中力・思考力・観察力や記憶力などを身につけていきます。

《遊具・室内遊びのルールについて》

☆遊具の近くでは、ふざけて押したり、突飛ばしたりすると危険なのでやめましょう。

☆首回りにフードや紐のついた洋服で遊ぶのは控えてください。

☆事故などが起きたらすぐ近くの人に助けを求めましょう。

☆ランドセル・鞆・水筒などは外して遊びましょう（動きやすい服装をしましょう！）

子どもたちが元気に
遊んでいる写真です^^



安全指導 食中毒予防

R7.6.1

こどもプラス唐津教室

冬の寒気が身にしみる頃となりました。さて、令和6年4月1日より児童・保護者に対する安全指導（事業所の生活における安全・災害や事故発生時の対応・交通安全等）保護者への説明と共有が義務化されました。4～6月は「交通安全指導」「遊具・室内遊びのルールの確認」「食中毒予防」となっております。

6月は「食中毒予防」についてお知らせいたします。

《教室での取り組み》

こどもプラスでは子どもたちがより良い環境で学びや遊びを楽しむために、様々な取り組みを行っています。

○教室内で調理をする前後には必ず**石鹸**で手洗いをしています。

○加熱が必要とする調理では十分に加熱しています。

《食中毒予防について》

☆調理をする前後は手洗いを徹底しましょう！

☆焼肉をする場合は、生肉をつかむ箸と焼けた肉をつかむ箸は別のものにしましょう。

☆まな板など器具などは清潔に保ちましょう！

☆安全な水と原材料を使いましょう。

☆乳幼児やお年寄りなど免疫力が弱い方やなどは中毒を起こしやすくなります。

いくつか知ってる？ 傷みにくいお弁当づくりのポイント

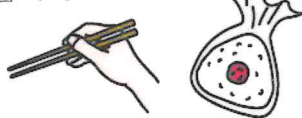


✓ 水分は大敵！

水分が残っていると細菌が繁殖する原因に…



✓ 素手はNG！



✓ しっかり加熱！



✓ 作り置きにも火を通す！



✓ ミニトマトのヘタは取る！



✓ ソース類は別添えに！



✓ しっかり冷ます！



✓ 保冷剤を活用！



:Vnet 編集部

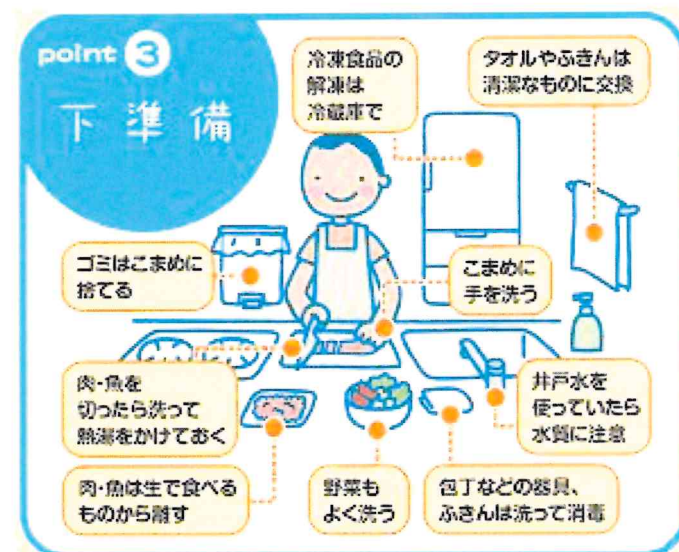
家庭での食中毒予防



★細菌性食中毒予防の3原則→・細菌を食べ物に「**つけない**」

・食べ物に付着した細菌を「**増やさない**」

・食べ物や調理器具に付着した細菌を「**やっつける**」



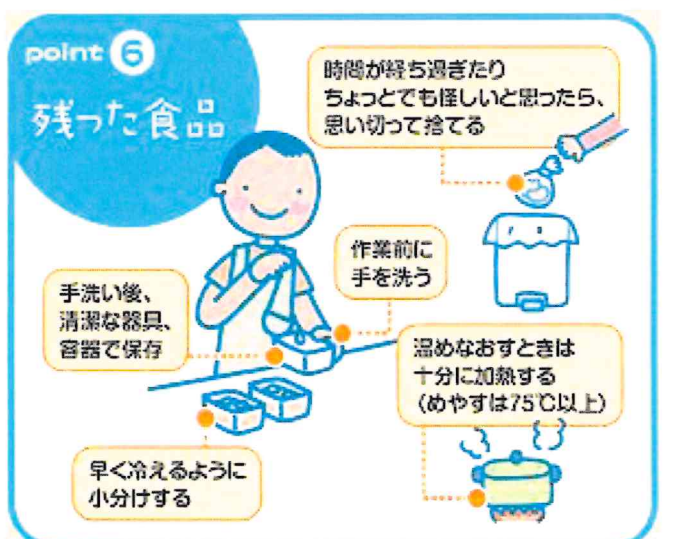
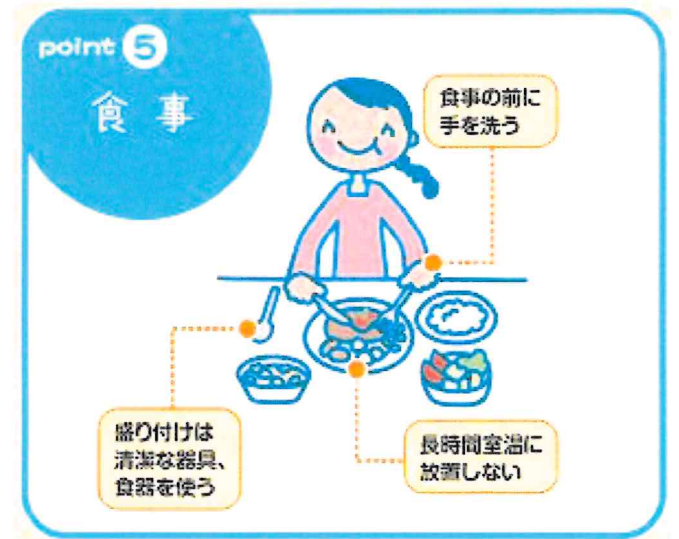
★ウイルスによる食中毒を予防するためには

・ウイルスを調理場内に「**持ち込まない**」

・食べ物や調理場内にウイルスを「**ひろげない**」

・食べ物にウイルスを「**つけない**」

・付着してしまったウイルスを加熱して「**やっつける**」



安全指導

水遊び時の事故防止

R7.7.1

こどもプラス唐津教室

猛暑到来の季節となりました。さて、令和6年4月1日より児童・保護者に対する安全指導(事業所の生活における安全・災害や事故発生時の対応・交通安全等)保護者への説明と共有が義務化されました。7月～9月は「水遊び時の事故防止」「熱中症対策」「食中毒予防」となっております。

7月は「水遊び時の事故防止」についてお知らせいたします。

《教室の取り組みについて》

こどもプラスでは子どもたちがより良い環境で学びや遊びを楽しむために様々な取り組みを行っています。

○プールなど、水のある場所では必ず、子どもたちのそばで職員が注意深く見守っています。

○職員の話最後まで聞いて行動するよう指導しています。

○常に人数確認・声掛けを行っています。

○プールに入る前に必ず排泄を行い、休憩も入れています。

《水遊び時の事故防止について》

☆水遊びをしていると水分補給を忘れがちですが、こまめな水分補給が大切です。

☆快適な水着を選びましょう。

☆子どもだけでの単独行動は絶対にしません。

☆ライフジャケットはなるべく常時着用してください！



:伸芽'Sクラブ

安全指導 熱中症対策

R7.8.1

こどもプラス唐津教室

立秋とは名ばかりの厳しい暑が続いています。さて、令和6年4月1日より児童・保護者に対する安全指導(事業所の生活における安全・災害や事故発生時の対応・交通安全等)保護者への説明と共有が義務化されました。7月～9月は「水遊び時の事故防止」「熱中症対策」「食中毒予防」となっております。

8月は「熱中症対策」についてお知らせいたします。

《教室の取り組みについて》

こどもプラスでは子どもたちがより良い環境で学びや遊びを楽しむために、様々な取り組みを行っています。

- 水分補給は室内にいる際もこまめに行っています。
- 外出時は帽子などで日光をさえぎり日陰を利用してこまめに休憩しています。
- 猛暑日や、暑い時間帯には外出時を控え、教室内で過ごしています。
- 救急箱に、スポーツドリンク・冷却シートなどを常備しています。

《熱中症対策について》

☆こまめな水分補給・日陰・室内で休憩しましょう！

外出時では必ず水筒・ペットボトル(お茶か水)を持ち歩きましょう。

☆顔が赤い、ひどく汗をかいているなど子どもの異変には要注意です。

☆車内や室内では適切なクーラーの使用を！

適度に運動させ、暑さに強い身体をつくりましょう！

ジュースや炭酸飲料水など、糖分の高い飲み物を摂取すると、水分の吸収が遅くなります。それによってエネルギーの吸収も遅くなり、熱中症になりやすくなります。

♣ 応急処置

- 太い血管のある「わきの下」や「首」などを氷で冷やす
- 冷たい濡れタオルで身体を拭く
- 風を送る
- 涼しい場所に寝かせる



🚑 救急車を呼ぶ目安

- 声をかけても反応しない、応答がおかしい(意識障害)
- 全身のけいれん
- ぐったりしている

子どもは自分で自ら体調の変化に訴えられないことがあります。室外でずっと遊んでいると、その楽しさに夢中になってしまい、身体に異変が起きていても気づかないのです。周囲の大人が気に掛ける必要があります。





WBGTとは??
人体と外気との熱のやりとり(熱収支)に着目した指標のことです。

日常生活に関する指針

暑さ指数 (WBGT)	注意すべき注意すべき生活活動の目安	注意事項
危険 (31℃以上)	すべての生活活動でおこる危険性	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が大きい。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
厳重警戒 (28℃以上31℃未満)	すべての生活でおこる危険性	外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
警戒 (25℃以上28℃未満)	中等度以上の生活活動でおこる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に十分に休憩を取り入れる。
注意 (25℃未満)	強い生活活動でおこる危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時に発生する危険性がある。

運動に関する指針

気温 (参考)	暑さ指数 (WBGT)	熱中症予防運動指針
35℃以上	31℃以上	運動は原則禁止! 特別の場合は中止する。特に子どもの場合は中止すべき。
31℃以上 35℃未満	28℃以上 31℃未満	厳重警戒(激しい運動は中止) 熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。10分～20分おきに休憩を取り、水分・塩分の補給を行う。※暑さに弱い人は運動を軽減または中止。
28℃以上 31℃未満	25℃以上 28℃未満	警戒(積極的に休憩) 熱中症の危険が高すぎるので、積極的に休憩を取り、水分・塩分を補給する。 激しい運動では、30分おきにくらいに休憩をとる。
24℃以上 28℃未満	21℃以上 25℃未満	注意(積極的に水分補給) 熱中症による死亡事故発生する可能性がある。 熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。
24℃未満	21℃未満	ほぼ安全(適宜水分補給) 通常は熱中症の危険は小さいが、適宜水分・塩分の補給は必要である。市民マラソンなどではこの条件でも熱中症が発生するので注意。

【熱中症警戒アラートが発表されるのは暑さ指数が33℃を超えると予想されるときです】

安全指導
食中毒予防

R7.9.1

こどもプラス唐津教室

風が爽やかに感じられる季節になりました。さて、令和6年4月1日より児童・保護者に対する安全指導(事業所の生活における安全・災害や事故発生時の対応・交通安全等)保護者への説明と共有が義務化されました。7月～9月は「水遊び時の事故防止」「熱中症対策」「食中毒予防」となっております。

9月は「食中毒」についてお知らせいたします。

《教室での取り組みについて》

こどもプラスでは子どもたちがより良い環境で学びや遊びを楽しむために、様々な取り組みを行っています。

○調理の前後には必ず石鹸で手洗いをし、マスク着用で行っています。

○清潔な食器・器具を使用しています。

《食中毒について》

7つのチェックポイント

- ☐①食材や調理済みの料理を常温放置はしていないか
- ☐②保存温度は適切か
- ☐③十分に加熱をしているか
- ☐④生肉料理は提供していないか
- ☐⑤食材ごとに調理器具はしっかりと使い分けているか
- ☐⑥手指や調理器具はしっかりと使い分けているか
- ☐⑦毎日決められた箇所を決められた手順で清掃しているか

みんなで協力して準備をして、切って、炒めて、と調理を楽しんでいます ♪



安全指導 交通安全指導

R7.10.1

こどもプラス唐津教室

冬の寒気が身にしみる頃となりました。さて、令和6年4月1日より児童・保護者に対する安全指導（事業所の生活における安全・災害や事故発生時の対応・交通安全等）保護者への説明と共有が義務化されました。10月～12月は「交通安全指導」「不審者対応」となっております。

10月は「交通安全指導」についてお知らせいたします。

《教室の取り組みについて》

こどもプラスでは子どもたちがより良い環境で学びや遊びを楽しむために、様々な取り組みを行っています。

○教室では定期的に子どもたちと交通ルールについて考える時間を設けており、ここでは動画視聴を取り入れ、大人が普段使う言葉を使うと子どもたちには伝わらない場合が多いので、たとえば「一時停止」ではなく「しっかり止まって右左を確認する」など言葉の表現を工夫して確認しています。



《交通安全について》

☆横断歩道を渡る際にはきちんと安全を確認してから手を挙げ、車の停車を確認した上で横断するという順番を身につけさせましょう。

☆「青信号は渡っても大丈夫」と、青信号を信頼するのは**禁物**です。

信号のある場所でも車の動きを確認してから渡りましょう！

☆歩行者の通行すべき場所や道路の使い方を理解しましょう。

必ず歩道や路側帯を歩き、道路でふざけたりしません。



安全指導
不審者対応

R7.12.1

こどもプラス唐津教室

冬の寒気が身にしみる頃となりました。さて、令和6年4月1日より児童・保護者に対する安全指導（事業所の生活における安全・災害や事故発生時の対応・交通安全等）保護者への説明と共有が義務化されました。10月～12月は「交通安全指導」「不審者対応」となっております。

12月は「不審者対応」についてお知らせいたします。

《教室の取り組みについて》

こどもプラスでは子どもたちがより良い環境で学びや遊びを楽しむために、様々な取り組みを行っています。

動画視聴を行い、防犯対策の「はちみつじまん」という合言葉を学びました。
教室内に不審者が現れた際の避難手順を把握し、落ち着いて行動し、不審者はなぜ、黒い洋服や帽子を被っているのかも一緒に考えました！



は なしかけてくる
ち かついてくる
み つめてくる
つ いてくる
じ っと
ま っているひと
ん っと注意！！

《不審者対応について》

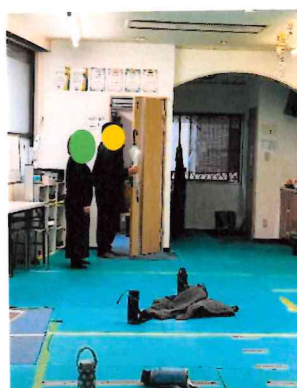
☆通学路を歩くときは、できるだけ友達と一緒に行動しよう！

☆知らない人に声をかけられたときは、きっぱり断り、すぐにその場から離れましょう。

子どもには「相手が知らない人なら、何を言われても断っていい」と教えてください。

☆「助けて！」と大声を出す、防犯ブザーを鳴らすなど、不審者への対応も練習しておきましょう！

☆マスク・サングラスをかけていたり、フードを被っていたり自分の顔を隠そうとしている人には
要注意です！



職員が不審者役になり、避難手順を確認しました！



安全指導

凍結や積雪時の転倒防止

R7.1.1

こどもプラス唐津教室

寒に入りましてから、また一段と寒い日が続いております。さて、令和6年4月1日より児童・保護者に対する安全指導(事業所の生活における安全・災害や事故発生時の対応・交通安全等)保護者への説明と共有が義務化されました。1月～3月は「凍結や積雪時の転倒防止」「感染症予防」となっております。

1月は「凍結や積雪時の転倒防止」についてお知らせいたします。

《教室の取り組みについて》

こどもプラスでは子どもたちがより良い環境で学びや遊びを楽しむために、様々な取り組みを行っています。

○転びやすい場所では走らないよう注意喚起を行っています。

○転倒防止として「身体のバランス・筋力を保つ」ことを運動遊びの中で取り入れています。



《凍結や積雪時の転倒について》

☆急発進、急ブレーキをできるだけ避けましょう。

☆凍った路面を歩く際は、ゴム長靴等滑りにくい靴や携帯用かんじきを着用するとともに歩幅を普段より狭くして靴の裏全体を路面に付けてゆっくり歩きましょう。



:NHK 災害列島命を守る情報サイト

安全指導 感染症予防

R7.2.1

こどもプラス唐津教室

春が待ち遠しい時期になりました。さて、令和6年4月1日より児童・保護者に対する安全指導（事業所の生活における安全・災害や事故発生時の対応・交通安全等）保護者への説明と共有が義務化されました。1月～3月は「凍結や積雪時の転倒防止」「感染症予防」となっております。

2月は「感染症予防」についてお知らせいたします。

《教室の取り組みについて》

こどもプラスでは子どもたちがより良い環境で学びや遊びを楽しむために、様々な取り組みを行っています。

- 室外から帰室した際には必ず、手洗い・うがい・体温測定・手指消毒を行っています。
- 体調が少しでも悪かったら無理せず近くの職員に伝えるよう子どもたちに声掛けをしています。
- 咳など出ている時はマスクの着用。
- 常に窓を開け、換気しています。

《感染症予防について》

- ☆ 適切なタイミングの後、正しい手洗い・手指消毒を行いましょう。
- ☆ 咳エチケットを守る（咳・くしゃみをする際に、マスクやハンカチ等を使って、口や鼻をおさえる）
- ☆ 栄養と休養を十分にとる（早寝・早起き・朝ごはん 🍳 ）
- ☆ ご自宅でもこまめに換気を行ってください。

～基本的な感染症対策～

個人や事業者の判断に委ねることが基本です

